

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULLETIN

No.10

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪3F
事務局 東大阪市小阪本町1丁目5-14
〒577-0802 小阪本町口イヤルハイツ405号
TEL: 06-6753-8823
FAX: 06-6753-8826
E-mail: jahcrc@gmail.com



会長 金子 勝信
会長ノミニー 佐井 義昌
副会長 岡本 慎一
幹事 尾崎 元
会報委員長 尾崎 元

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018~2019 年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン

第 2099 回例会 平成 30 年 10 月 15 日 (月曜日) 第 10 号

本日の例会 10月15日(月) 第2例会

- ソング 『我等の生業』
- 卓話 『バズセッション』
- 本日の献立 軽食ワンプレート

次回の例会 10月29日(月) 第3例会
ガバナー公式訪問

東大阪西RC・東大阪みどりRC・東大阪中央RC
合同例会 18:00~

前回の例会 10月1日(月) 第1例会
● ビジター 東大阪西RC 松尾 修様

会長挨拶 金子 勝信 会長

皆さんこんにちは。

昨日の台風の影響は大丈夫したでしょうか?前回の21号よりは、軌道が少しそれたため、大阪はまだ被害は少なかつたように感じます。

しかし、21号による被害の修理がいまだに完了していない物件が多く存在する中で、追い討ちをかけるように24号が襲来したこともあり、昨日の夜は、本当に恐怖すら感じました。

私は、不動産業を営んでおり、売買ならびに賃貸業務をおこなっております。賃貸業務においては、管理物件も多数抱えており、21号による被害を蒙った物件も少なくありませんでした。

皆さんはご存知の方も多いと思いますが、台風は風災であり、その被害は火災保険でカバーできません。ほとんどの火災保険には風災による保障もセットでついているからです。

しかし、保険の申請は大変混み合っており、いつ保険金がおりるかわからないといった状況です。一方、修理については、業者の手が追いつかず、保険金申請を前提に見積もりをすることもあり、通常の相場の2~3倍の工事金額となっています。工事の

施工時期も1ヶ月前は当たり前で12月や来年1月になる現場もあるそうです。ひどい話ですが、屋根や屋上にブルーシートを被せて固定するだけで、10万円を請求する業者も横行しているそうです。

今後も、台風25号が接近してきていた情報もありますので、今度も引き続き、防災意識を高め、十分にご注意いただくようお願い申し上げます。

幹事報告

尾崎 元幹事

1. 10月13日(土)14時より、YMC A2階大ホールで開催されます「広報・情報・公共イメージ向上セミナー及び国際ロータリー2018年 決議審議会決議案 説明会」には金子会長に出席していただきます。よろしくお願いします。

2. 次週10月8日は体育の日で例会は休会となります。次回例会は10月15日で、例会終了後、第4回定例理事役員会を真珠の間に開催いたします。理事役員の皆様にはよろしくお願いいたします。

出席報告

中村 委員

本日の会員数	18名
本日の出席者数	17名
本日の出席規定適用免除会員	8名
本日の出席率	100.00%
8月6日の修正出席率	100.00%

ニコニコ箱報告

SAA 岩橋 竜介

東大阪西RC 松尾 治

いつもお世話になっております。

金子会長	皆様、東輪会合同例会へのご協力大変有難うございました。細川実行委員長本当に疲れ様でした。
細川会員	皆様の御協力のお蔭で無事東輪会合同例会が開催できました。ありがとうございました。

百済会員	本日の卓話担当です。よろしくお願いします。
卓話	担当 百済 洋一会員
「ガバナー補佐を終えて」	
2017—18 年度のガバナー補佐を終えて地区の流れを 3 点ほど報告したいと思います。	
1、IMについて	
根本的な再編成は 1985 年以来 30 数年に渡って行われておりませんでした。	
2660 地区を昨年度までは IM8 組で構成されておりましたが、今年度から 8 組から 6 組に再編成されました。	
IM 第 4 組は従前の郊外クラブ 10 クラブに市内クラブから大阪御堂筋本町・大阪南・大阪難波・大阪なにわの 4 クラブが加わり 14 クラブで約 650 名になりました。	
※IM 再編成骨子	
<ul style="list-style-type: none"> 会員数は 2002 年を 100 とすると 2015 年は 77% となっており、8 組を 6 組に再編成すると会員減少率と見合うことになります。 	
<ul style="list-style-type: none"> IM1 組から 4 組はそれぞれの地域に地域文化に根差した絆があるため、それを尊重してうえで、市内クラブが加わることで新たな交流が行える編成とする。よって IM5 組 IM6 組は市内クラブだけの編成となります、「従来の市内クラブ編成とは異なることで新たな交流が生まれることを期待します。 	
2、ガバナー補佐選出方法	
<ul style="list-style-type: none"> ガバナー補佐は輪番制が継続して行われています。2018—19 年度のガバナー補佐は、IM 毎に「ガバナー補佐選考委員会」を設け、最終的には「地区ガバナー指名委員会」で指名するべきものと考えます。 	
3、フレッシュロータリアン研修交流会開催	
<ul style="list-style-type: none"> 2017—18 年度の片山ガバナーの強い意向で、入会 5 年未満のロータリーアンを対象とし、ロータリークラブの理解を深めて頂くとともに、同じ志を共有する方々と懇親を深めて頂くことを目的とした研修及び交流会です。 	
ガバナー補佐主催で IM 第 4 組は 2018 年 4 月 14 日フレッシュロータリアン研修交流会を開催しました。これからも IM 毎に開催されます。	
交換留学生月例報告(9月)	
岩橋 映美	
ロータリー活動への参加状況	
今月中旬に 7040 地区合同の Welcome Weekend という行事があり、そこでアメリカやカナダに来ているほかの交換留学生と交流をすることができました。キャンプ場に二泊三日で宿泊し、ジップラインやアスレチック、夜の湖で泳いだり、おいしい食事をいただきました。この二泊三日はアメリカンな料理が中心で、アップルパイもみんなで作りました。なかなか他の派遣性に声をかけることが難しく、悔しい思いをしていましたが、たくさんの派遣性や ROTEX のかたが話しかけてくれ、日本のアニメが好きな学生と話すことができました。来月にもみ	

んなで集まる機会があるので、その時こそは自分から話しかけ、もっといろんな話をしてよい時間が過ごしたいなと思います。ホストクラブの例会には10月22日に行くことになりました。まだ時間があるので、しっかり準備し、日本や交換留学のことについて興味を持ってもらいたいです

学校生活

初日は、行きの車の中からとても緊張していました、ですが、ホストマザーが同じ学校で教師をしていていろんな先生に紹介してくれたので、たくさんの先生方が声をかけ、気にかけてくれたので少し安心しました。授業のシステムがほんと全く違い、体育なども日本と違い遊びのような内容だし、経済の授業は株をしたり、ほかにもたくさんありますがたくさんの違いに戸惑いがたくさんありました。

ですが、三週間もするとなれることができました。日本では数学の授業が一番苦手だったのですが、こちらの数学は日本の高校一年くらいのレベルの数学なので、テストで満点を取ることができました。日本では、自分でエッセイを書くことなどあまりなかったのですが、こちらではそういう機会が多く、もっと深く追及すること、疑問に思うことなどが当たり前なので、自分の思いを文章にする練習をたくさんできます。私は文章にすることが苦手なので、これを機にもっと上達できたらなと思います。

家庭生活

最初の一週間は家の使い勝手もわからず、旅行に来ているような気分でしたが、ホストファミリーの生活スタイルにも慣れて楽しく過ごしています。英語は話すのはまだまだですが聞き取りがだんだん慣れてきました。全部はわからなくても雰囲気で会話の流れをつかむこともできてきてていると思います。

週末にはカナダまでリンゴ狩りに行ったり、湖の近くの別荘のようなところに泊まりに行ったり、オタワまで買い物に行ったりと行動範囲が広く、たくさんのところに連れて行ってもらっています。

この前は初めてカヌーに乗り、川を下りました。たくさんの初めての体験をしています。ご飯は毎日家族そろって食べていて、アメリカの割にはヘルシーだなと思うような料理が多いです。こっちにきてから好き嫌いも少なくなりました。

食事の時間は賑やかで、食後にはみんなで映画を見たりとリラックスしながら過ごしています。映画などを見て、英語を勉強しています。

学校以外の学習、文化体験、観光など

ホストシスターと一緒にジムに通ったり、この前はホストシスターとその友達と買い物に行ったりしました。ホストシスターのおかげで、いろんな人と関わることが出来ています。また、私はクリスチャンなので日曜日に教会に行っています。今は色んな教会の礼拝に出て、続けて通う教会を決めているところです。教会に行くことで、学校だけでなく大人の人や地域の人と関わる機会がとても増えました。これが自分の語学力の成長につながればいいなと思っています。

